

このコーナーでは、ボランティアなどの公益的な町民活動をしている人や団体を応援し、その「はじめの一歩」のきっかけになるような記事を掲載しています。

ボランティア  
☆  
ニュース



## 粕屋地区聴覚障がい者協会 ・ 手話の会 合同 スポーツ交流会が行われました



7月1日(日)、粕屋地区の聴覚障がい者協会と手話の会が毎年合同で行うスポーツ交流会が、今年は宇美町で開催されました。

宇美東小学校の体育館にて、アトラック(輪投げ)、ヒット打! ターゲット、シャフルボードなど軽スポーツを3種目行いました。和気あいあいと笑いや拍手のおこる中、ゲームを行い、一緒に昼食をとって旧交を温めました。

宇美町手話の会のメンバーは大勢の仲間を迎えるために何か月も前から準備してきました。当日は天候も何とか持ちこたえ、粕屋地区の聴覚障がいの方とそなたちを支える各市町村の手話の会のメンバーの交流がスムーズに行われました。代表の宮本さんは、「楽しい交流会でした。もう少し場所がわかりやすいと良かったけれど、60名以上の参加があり、時間的にもちょうど良くできました。ゲームを一緒にしたチームごとお弁当を食べたり、各支部の紹介を聞いたり、交流も楽しくできました」と話していました。



### ☆参加者の皆さんの感想☆

- ゲームは見た目より難しくやりがいがあり、とても盛り上がっていて、皆さん笑顔で良い思い出になりました。
- 他の町の方々と一緒に軽スポーツで汗を流し、楽しい交流でした。
- アトラックの輪投げは重量感があって難しかったです。
- 参加者みんな楽しんでいる様子が見られました。
- 子どもと一緒に参加できて、とても楽しかったです。

活動  
紹介☆

## 演芸ボランティア 「えびす会」 で元気をお届け!

えびす会は、今年の4月から、高齢者施設の慰問活動をしている団体です。他市の演芸ボランティアのグループに所属しているメンバーを中心に、宇美町の規模の小さな施設にも慰問にいらすと、団体として活動を始めました。皆さん、歌や踊りを得意としており、これまでも様々な場所で活動してきた熟練の方ばかりです。

代表の入江さんは、「慰問に行って『また来てもらいたい』と言ってもらえると嬉しいです。慰問が始まる前は、じっとしていたお年寄りが歌や踊りが始まると、生き生きとしてくるのを見ると、親近感がわき、やっていて良かったと思います」と話していました。

先日の町内施設の慰問では、観客のリクエストにもこたえて任侠ものの男踊りを披露されていました。これからも末長く、末広がりに慰問活動をよろしくをお願いします。



### ボランコ星から



**編集後記:** 6月22日にふみらぼで行われた「認知症サポーター養成講座」は26名の参加があり、好評のうちに終了しました。誰でも年をとるのですから、正しい知識を得て、病気について今から出来ることをしていくことは大切だと思います。(K. E)